

アガっていない人は手牌を開かない

アガっていないなくても大きい手でテンパイしてたときなど、つい手を開いて「大三元テンパイだったのに」とかやりたくなりますが、アガっていない手を見せられてもどうしようもありません。そっと牌を伏せて気持ちを切り替えましょう。

牌山からアガリ牌を探さない

これもありがちですが、大きい手をテンパイシテアガれなかった場合、つい牌山のどこかにアガリ牌がないか探したくなります。気持ちはわかりますが、空しいのでサクッと切り替えて次に進みましょう。

【アガった後、流局後のマナー（その3）】

他家の放銃などを責めない

「なんでそんな見え見えのアガリ牌を捨てるんだよ」と言いたくなることもあるとは思いますが、人それぞれの戦略があります。また、読みが苦手の人もいるでしょう。（今度は私に振り込んでね）と心の中で呟いて次の局に挑みましょう。どうしても気になる場合は、勝負が終わった後に、振り返って検証するのはよいでしょう。ただし、文句を言うのではなく冷静に建設的な検証で。

和了のとき

ロンの場合

ロンと宣言し、捨て牌から牌の回収はせずに手牌を倒牌します。そして点数のみを宣言します。（役は頭の中で考えておきます。指を折って数えないで済むように打合せに練習しておきましょう。）

ツモの場合

ツモってきた牌を手牌に加えずに、倒牌します。そして点数のみを宣言します。

リーチ後の牌の扱い

和了牌じゃない場合、ツモってきた牌は、卓につけずに、空中のまま切ります。牌のすり替え予防と、進行をスムーズにするためです。